

自然史講演会

クジラの死体に群がる生きものたち

金沢市大桑で発見された化石からわかったこと



講師

ロバート・ジェンキンス 准教授

金沢大学理工学域地球社会基盤学類

金沢大学大学院自然科学研究科地球社会基盤学専攻

約150万年前、金沢市の大部分には浅い海が広がっていました。その海にはたくさんのクジラたちがやってきていました。そのクジラたちが死んだらどうなるのでしょうか？ クジラの死体は、ある種の生物たちのオアシスになります。クジラの死体は何年にもわたって他の生物を養うのです。

金沢市大桑からそんなクジラに群がる生物たちの化石が発見されたのです。日本で5例目となる大変珍しい発見です。今回の講演では、金沢市大桑で新しく発見された化石を中心に、クジラの死骸に群がる生物研究の最前線をお届けします。

日時： 2022年 10月22日（土） 14:00～16:00

会場： 石川県立自然史資料館（金沢市銚子町リ441番地）
2階 コミュニケーションホール
TEL: 076-229-3450

対象： どなたでも

定員： 80名（コロナ禍対応定員）

申込不要
入場無料

